



わくわく倶楽部



江口グループ

第163号

令和3年2月発行



目に見えない世界を大切に生きていく

江口グループ 代表取締役社長 江口 充

皆さん、こんにちは！江口グループわくわく倶楽部ニュースレターを読んで頂きありがとうございます。1月の雪は大変でしたね～久しぶりの雪かきで筋肉痛の日々を過ごしていました。早く春になることが待ち遠しいです！

今月は中山靖雄さんの「すべては今のためにあったこと」という本を読みました。とても大事なことが書かれているなと思いましたのでご紹介したいと思います。

私が恵まれていたのは、多くの先人から「目に見えない世界」の中にまことの喜びを見出すことを教えていただいたことです。そのことをみなさんにもお伝えできたらと思います。「天が喜ぶ生き方」は「目に見えない世界」の中に見出すことができます。私たちは、普段「目に見える世界」を中心に生きています。「目に見える世界」では、何かが「できる」「できない」、「うまい」「下手」などが、はっきりわかります。ですから、目に見えたことだけを見て、ついつい「正しい」「正しくない」とか、「いい」「悪い」と言ってしまう。

しかし、人の心の中は見えません。見えないからよくわかりません。自分の心のことですらわからないことがありますね。人の心のように「見えない世界」はわからないし、感じにくいものです。しかし、「見えない世界」を大切に生きていくことが、天が喜ぶ人生にはとても大事なことなのです。多くの人にとって「見えない世界」は「わからない世界」です。でも、わからないからこそ、自分で感じ取ろうとすることです。まずは、なんとなく、なんとなく感じることから始めてみる。これが出発点です。

私たちは、親から生まれてきました。そして自分の親もおばあちゃんから生まれてきました。そのおばあちゃんはひいばあちゃんから、ひいばあちゃんはひいひいばあちゃんから、というように親から親へと延々とつながって今がある。このように、ずっとずっと命が続いてきたということはなんとなくわかっていきます。

「目に見える世界」では、お父さんやお母さん、おじいちゃんやおばあちゃんの代までならよくわかるけど、その先のことはほとんどわからないですよ。しかし、ただ、ずっと続いてきた命の結果、私は生まれてきたんだなあ、ありがたいなあ、となんとなく感じる、これが「目に見えない世界」なのです。なんとなく感じる、なんとなくありがたいなあと思う、この感覚です。

「目に見える世界」だけを見て生きていくと、「このことがありがたい」「あのことがありがたい」と具体的な出来事だけを

とらえて考えるので、「このことはありがたいくない」という事柄が出てきてしまう。すべて理屈の世界になってしまうのです。「目に見えない世界」に目を向けると、「なんとなくありがたい」という思いが、ふとふと、湧かされるのです。ふとした時に、なんとなく思われるのです。

私たちは、頭で考えて動くことがほとんどですが、たまに、なんとなくそうしてしまった、なんとなくそれが良いと思って行動した、というようなことがありますね。そういうときは、なぜか物事が流れるようにうまくいったり、結果が同じでも心の中の清々しさが違ったりするものです。きっとみなさんも感じたことがおありだと思います。この目に見えない「なんとなく」の世界を昔の日本人は、大切に生きてきました。あなたがこうしてこの本を手にとってくださったのもひとつのご縁です。そして、この「なんとなく」という漠然とした言葉でしか伝えられない世界を、「なんとなく」感じ取ってくださるみなさんがいる。この目に見えない「なんとなく」を深めていくことで見えてくる新しい世界があるのです。

生きていると自分の力ではどうしようもない事が起きる時があります。そういう時に目に見える世界だけでなく、見えない世界のことを知っていたら、より心穏やかに豊かな人生を送れることがあります。「何か不思議な力が働いて問題が解決した、助かった」ということはないでしょうか。そういう時こそが目に見えない力のおかげなのではないかと思えます。

日本人は本来この目に見えない世界を大切に生きてきた国だと思えます。しかし、戦後欧米の資本主義経済が入り、目に見える世界、目に見える力を重要視し、それに価値を生み出すようになってきました。しかし、今コロナ禍となりこれまでの仕組みが大きく崩れてきました。今こそ日本人が本来大切に生きてきたこの目に見えない世界を大切に作る時ではないでしょうか。

自分の好きな相田みつをさんの詩にこんな詩があります。「土の中の水道管 高いビルの下の水 大事なものは表に出ない」大事なものは表に出ないし、目に見えないのです。江口組の仕事も下水道を造り、完成すると目に見えない物が多いです。でも、それこそが大事な仕事なのかなと自分では思っています。神様も、仏様も、人の恩も、愛情も、人の気持ちも、大事なことは、みな目に見えません。頭で考えてもわからないことです。「目に見えない世界」をなんとなく感じて、感謝とお蔭様の気持ちで日々をおくりたいと思えます。

4代目の江口グループ現場だより

地元建設会社で働こう!! 小松工業高校生にプレゼンしてきました。

入社したいと思った企業がありました! 「土木の仕事は思っていた以上に大変そうだったけど、やりがいのある仕事だとわかった」「社長さんばかりだったけど、みんな楽しそうな人ばかりで安心した」

このコメントは昨年の12月に小松能美建設業協会青年部が小松工業高校へ行き現場監督体験会と企業ガイダンスを開催し、参加してくれた建設科2年生の生徒たちの感想の一部です。

毎年恒例となったこの事業ですが、今年は現場監督体験会と企業ガイダンスの2本立てで行いました。現場監督体験会では、現場監督の大事な仕事である安全管理、工程管理、品質管理(土木、建築)の4つの体験。企業ガイダンスは17社の地元企業から各社の紹介をさせてもらいました。建設科2年生のみなさんは、来年就職活動を控える人が多いと思います。その人たちにとっては今日のこの時間は就職活動への第一歩です。

これをきっかけに、現場で働くことを意識して欲しいし、地元の建設会社のことをもっと知って欲しい



と思います。そして自分が将来どんな会社でどんな仕事をするのかイメージを膨らませて欲しいなって思います。そういうきっかけにしてもらうには、この時間はとてもいい時間やったと思うし、これからも建青会は就職活動を控える2年生たちを応援したいなって思います。



建設業の魅力をカッコよく、 可愛く、面白く発信!!

江口グループはSNSには力を入れて、Facebook、Twitter、Instagram、そしてYouTubeと頑張っています! お陰様でたくさんの人と繋がることができましたし、自称ですが石川県で一番SNSをやっている企業だと思っています。

昨年はこのSNSでの情報発信という中で、新しくとんでもないキャラクターが登場しちゃいました(笑) 皆さんもうご存知のCHIKACO姉さんです。このCHIKACO姉さんという楽しく面白いキャラが誕生し、建設業の魅力を伝えた2020年でした。今年は姉さんをさらに磨き、また工事現場で働くみんなのカッコよさ、そしてキャラクターを使った可愛さも出して、建設業の魅力を伝えていきます!!

2021年ももちろん発信は続けていきますし、これまでよりパワーアップして頑張るつもりです。CHIKACO姉さんはさらに磨きをかけ、また現場のみんなの真剣ないい目をしたカッコいい働く姿を、そして可愛いキャラクターを使い土木を可愛く発信します。江口組

このニュースレターの他に、江口組公式SNSでも頻繁に情報を発信しています。いいね、フォロー、登録を



(株)江口組公式 Facebook ページ

www.facebook.com/eguchigumi/



(株)江口組公式 Twitter

@eguchigumi



土木・建築・造園・ドライアイス洗浄と江口グループの工事現場を紹介します。
 皆様のご近所で見かけた時はよろしくお願ひします(^^)!

のドボジョが考えてくれた猫エグチのキャラクターや工事現場をモチーフにした可愛いキャラクターが活躍しそうな予感です。タオル等のグッズ作成も計画中です。皆さんお楽しみに〜!!



【飛翔会】からクイズです!



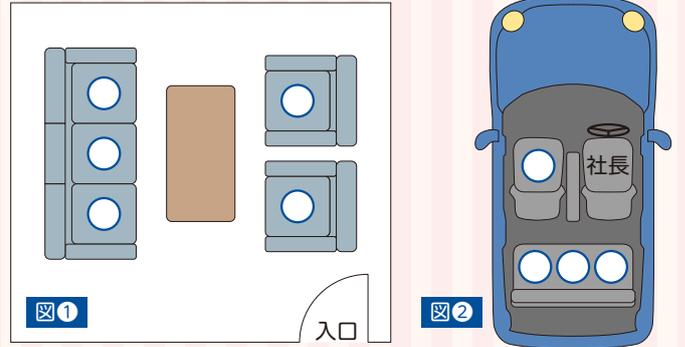
皆さんこんにちは! 去年4月に江口組に入社しました総務部の村木絵里香です。江口組では、去年8月から若い人を中心に行われる【飛翔会】が始まりました! 月1で社長が私たちに色々なことを教えてくださいます。の前は「カッコいい大人度チェック!」というテーマでビジネスマナーについて教えてもらいました。クイズ形式にして教えてもらったので楽しく勉強することができました。皆さんは知っていますか? 少し紹介させていただきます!

上座・下座について

様々な場面で席に座る時の正しい順番です!

図①: 応接室、図②: 社長が運転する車。

【Qestion】上座→下座の順に番号をふってみてください!



皆さん全問正解できましたか? ビジネスマナーを知っている人と知らない人とでは、ふとした時に周りからの評価や、見られ方が違うと思います。私もまだまだなのでこれからも勉強していこうと思います! (答えは裏面のスタッフ通信の下にあります。)

カレー王子のカレーメーカー 013



カレーの市民アルバが高校生の時から好き過ぎて、お店に許可なくFacebookページを作って投稿していたら、いつの間にか「カレー王子」と呼ばれるようになりました。アルバのカレーが大好きなカレー王子がメニューを紹介するコーナーです。よろしくお願ひします。

今月ご紹介するのは「ジャンボカツカレー」です。アルバの名物カレーは満塁ホームランカレーだけじゃありません!! 「ジャンボカツカレー」というご飯が大盛り! そしてトンカツも大盛りのボリューム満点のカツカレーです。カレーの上にドーンと載ったビッグ



サイズのトンカツとアルバの美味しいカレーのジャンボカツカレーはめちゃくちゃ美味しいです!

して現場や社内の様子、社内行事、現場監督の働きぶりを見てください! 毎日どれかは必ず更新しています!



スタッフ通信

こんにちは。寒い日が続きますね。先月は久しぶりに雪と格闘(?)して疲れ気味…(笑) 毎日数センチずつ降ってくれたらいいのにと勝手なことを思います。今月も“**今年の意気込み**”です。

総務部
庄源知加子



表現力を
磨く

工事部
小山南海子



よく食べ よく眠り
しっかり働く!!
小山



工事部
松原小亜美



北海道か高知に
旅行に行きたいなあ
松原

来年には、
コトが収まっていて
欲しいなと思います
森中勇樹

クリエイション江口
村上 昌洋



工事部
森中 勇樹



楽しむぞ〜
~~~~~!



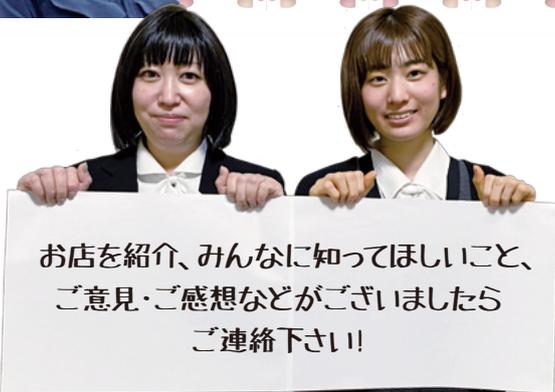
総務部  
村木 絵里香

2021年も  
のんびり楽しく  
過ごします!!

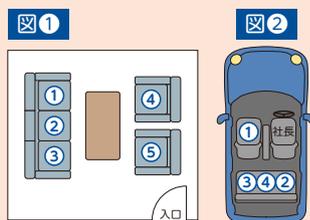
クリエイション江口  
高橋 悠



常に新しいことに  
チャレンジ!!



【飛翔会】で学んだ「上座・下座について」座る時の順番の答え



発行元 **EGUCHI**

江口グループ

**株式会社 江口組**

小松市殿町2丁目66番地  
TEL.0761-24-1311代

eguchigumi@eguchi-group.co.jp